

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【公表番号】特表2016-508603(P2016-508603A)

【公表日】平成28年3月22日(2016.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-017

【出願番号】特願2015-555284(P2015-555284)

【国際特許分類】

G 01 L 1/16 (2006.01)

G 01 L 5/16 (2006.01)

【F I】

G 01 L 1/16 B

G 01 L 5/16

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧電センサを実装するシステムであって、

少なくとも1つの標準センサインターフェースを含むセンサポッドと、

それぞれが、少なくとも1つの相補的標準センサインターフェースを有する、異なる外部マウントインターフェースを含む複数の異なるマウントアダプタと、

を備え、

前記センサポッドは、円柱状の主筐体を有し、前記標準センサインターフェースは、前記主筐体の外部の大半をカバーするねじりインターフェースであることを特徴とするシステム。

【請求項2】

前記同一の標準センサインターフェースを有する複数のセンサポッドを更に備え、異なるセンサポッドは、異なる出力感度を測定することができる、ことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記出力感度は、1から1000mV/gの範囲である、ことを特徴とする請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

前記マウントアダプタの少なくとも1つは、ブロック形状であることを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

前記マウントアダプタの少なくとも1つは、六角形インターフェースを有することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項6】

前記マウントアダプタの少なくとも1つは、2以上のセンサポッドを保持するように設計されていることを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項7】

前記マウントアダプタの少なくとも1つは、三軸構成において、3つのセンサポッドを

保持するように設計されていることを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記センサポッドは、トランスデューサと信号調整電子回路を含む、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記センサポッドは、I E P E センサ設計を有することを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

圧電センサのモジュール型システムであって、

それぞれが、少なくとも 1 つの標準センサインターフェースを含む、様々な感度を有する複数のセンサポッドと、

外部マウントインターフェースと、少なくとも 1 つの相補的標準センサインターフェースを有するマウントアダプタと、
を備え、

前記複数のセンサポッド中の各センサポッドは、円柱状の主筐体を有し、前記複数のセンサポッド中の各センサポッドの前記標準センサインターフェースは、前記主筐体の外部の大半をカバーするねじリインターフェースであることを特徴とするシステム。

【請求項 11】

異なる外部マウントインターフェースを含む複数の異なるマウントアダプタを更に備え、各マウントアダプタは、少なくとも 1 つの相補的標準センサインターフェースを有する、ことを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記出力感度は、1 から 1 0 0 0 m V / g の範囲であることを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記出力感度は、1 から 2 5 p C / g の範囲であることを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記マウントアダプタは、六角形外部インターフェースを有することを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記マウントアダプタは、2 以上のセンサポッドを保持するように設計されていることを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記マウントアダプタは、三軸構成において、3 つのセンサポッドを保持するように設計されていることを特徴とする請求項 15 に記載のシステム。

【請求項 17】

前記センサポッドは、トランスデューザと、信号調整電子回路とを含む、ことを特徴とする請求項 10 に記載のシステム。

【請求項 18】

異なるマウントインターフェースを有する複数の圧電センサを提供する方法であって、
それぞれが同一の標準センサインターフェースを有する複数のセンサポッドを製造することと、

異なる外部インターフェースを有するが、それぞれが相補的な標準センサインターフェースを有する複数のマウントアダプタを製造することと、
を備えることを特徴とする方法。

【請求項 19】

前記複数のセンサポッドは、様々な感度のセンサポッドを含むことを特徴とする請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記複数のセンサポッドは、異なる測定可能効果を検出するように設計されたセンサポッドを含む、ことを特徴とする請求項18に記載の方法。

【請求項21】

前記マウントアダプタは、更に、前記マウントアダプタの前記外部マウントインターフェースに結合する衝撃吸収材料を含む、ことを特徴とする請求項10に記載のシステム。

【請求項22】

前記マウントアダプタは、更に、前記複数のセンサポッドの各センサポッドのそれぞれと前記マウントアダプタとの間に熱絶縁材料を含む、ことを特徴とする請求項10に記載のシステム。

【請求項23】

前記マウントアダプタは、更に、前記外部マウントインターフェースに結合した衝撃吸収材料を含む、ことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項24】

前記マウントアダプタは、更に、前記センサポッドがマウントアダプタに組み立てられたとき、前記マウントアダプタから前記センサポッドを熱絶縁するために配置された熱絶縁材料を含む、ことを特徴とする請求項1に記載のシステム。